



雲・降水に関する日中共同ワークショップ 開催のお知らせ

2007年11月26日～27日に、海洋研究開発機構横浜研究所において、雲・降水に関する日中共同ワークショップを開催します。

目的：

日本と中国は、梅雨前線帯や台風などの活動により雲・降水システムの活発な地域であり、また、この地域の熱・水循環には熱帯域の対流活動が重要な影響を及ぼしている。本ワークショップでは、梅雨前線降水帯の特徴とその変動などを解明するために、日本と中国の研究者が一同に集まり、これまでに共同および各自で行ってきた熱帯から日本・中国までの地域の雲・降水活動に関する研究の情報を交換するとともに、その研究成果のとりまとめを行う。

日時：2007年11月26日（月）～27日（火）

場所：海洋研究開発機構 横浜研究所三好記念講堂
(横浜市金沢区昭和町3173番25)

主催：海洋研究開発機構地球環境観測研究センター、中国気象科学研究院

主題：

- (1) アジア中緯度及び熱帯の雲・降水システムの実態と変動
- (2) 大気循環場の実態と変動
- (3) 大気・海洋・陸面間の相互作用
- (4) エネルギー循環にかかわる熱帯と中緯度間の相互作用
- (5) その他

予稿原稿締切：

予稿（英語）はカメラレディー、A4で4頁以内（形式は気象学会予稿に準拠）とし、2007年10月10日（水）までに電子メールで以下のアドレスに提出ください。

受付：西田澄子

所属：地球環境観測研究センター・海大陸観測研究計画

E-mail：nishidas@jamstec.go.jp